

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年10月19日(2017.10.19)

【公開番号】特開2016-77796(P2016-77796A)

【公開日】平成28年5月16日(2016.5.16)

【年通号数】公開・登録公報2016-029

【出願番号】特願2014-215308(P2014-215308)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

A 6 1 N 5/10 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 2 0 R

A 6 1 B 6/03 3 6 0 T

A 6 1 B 6/03 3 6 0 M

A 6 1 N 5/10 Q

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月11日(2017.9.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

積算線量分布を登録可能な記憶部から、患者識別情報に対応する過去の積算線量分布を取得する過去積算線量分布取得手段と、

前記患者識別情報に対応する患者に対する放射線照射の実行中に積算線量分布を第1積算線量分布として算出するとともに、前記過去の積算線量分布に前記第1積算線量分布を積算することで第2積算線量分布を算出し、前記放射線照射の実行中に前記第1積算線量分布及び前記第2積算線量分布の少なくとも一方を表示部に表示する積算線量分布算出手段と、

を有する放射線照射装置。

【請求項2】

前記第1積算線量分布を前記記憶部に登録する積算線量分布登録手段をさらに有する、
請求項1に記載の放射線照射装置。

【請求項3】

前記過去の積算線量分布として、過去の複数の積算線量分布が取得された場合に、前記過去の複数の積算線量分布を位置合せして人体モデルの体表位置ごとに加算することで、過去の加算線量分布を算出する過去加算線量分布算出手段をさらに有し、

前記積算線量分布算出手段は、前記放射線照射の実行中に前記過去の加算線量分布に前記第1積算線量分布を積算することで前記第2積算線量分布を算出する、

請求項1に記載の放射線照射装置。

【請求項4】

前記積算線量分布算出手段は、前記第1積算線量分布及び前記第2積算線量分布を、前記表示部に並べて表示する、

請求項1乃至3のうちいずれか一項に記載の放射線照射装置。

【請求項5】

前記積算線量分布算出手段は、前記第1積算線量分布の表示と、前記第2積算線量分布の表示とを切り替えるように前記表示部に表示する、

請求項1乃至3のうちいずれか一項に記載の放射線照射装置。

【請求項6】

前記積算線量分布算出手段は、前記第1積算線量分布及び前記第2積算線量分布の一方を拡大して前記表示部に表示し、他方を縮小して前記表示部に表示する、

請求項1乃至3のうちいずれか一項に記載の放射線照射装置。

【請求項7】

前記積算線量分布算出手段は、前記第1積算線量分布及び前記第2積算線量分布の一方の全部を前記表示部に逐次表示し、他方の一部を前記表示部に逐次表示する、

請求項1乃至3のうちいずれか一項に記載の放射線照射装置。

【請求項8】

前記積算線量分布算出手段は、前記第1積算線量分布及び前記第2積算線量分布の一方を前記表示部に陰影にて逐次表示し、他方の積算線量の最大値を前記表示部に数値にて逐次表示する、

請求項1乃至3のうちいずれか一項に記載の放射線照射装置。

【請求項9】

前記積算線量分布算出手段は、前記第1積算線量分布及び前記第2積算線量分布を、前記表示部に異なる表示パターンで重畠的に逐次表示する、

請求項1乃至3のうちいずれか一項に記載の放射線照射装置。

【請求項10】

放射線照射を行なう複数の放射線照射装置による複数の積算線量分布を登録可能な記憶部から、所要の患者識別情報に対応する過去の積算線量分布を取得する過去積算線量分布取得手段と、

前記所要の患者識別情報に対応する患者に対する放射線照射の実行中に積算線量分布を第1積算線量分布として算出するとともに、前記過去の積算線量分布に前記第1積算線量分布を積算することで第2積算線量分布を算出し、前記放射線照射の実行中に前記第1積算線量分布及び前記第2積算線量分布の少なくとも一方を表示部に表示する積算線量分布算出手段と、

を有する線量管理システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本実施形態に係る放射線照射装置は、上述した課題を解決するために、積算線量分布を登録可能な記憶部から、患者識別情報に対応する過去の積算線量分布を取得する過去積算線量分布取得手段と、前記患者識別情報に対応する患者に対する放射線照射の実行中に積算線量分布を第1積算線量分布として算出するとともに、前記過去の積算線量分布に前記第1積算線量分布を積算することで第2積算線量分布を算出し、前記放射線照射の実行中に前記第1積算線量分布及び前記第2積算線量分布の少なくとも一方を表示部に表示する積算線量分布算出手段と、を有する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本実施形態に係る線量管理システムは、上述した課題を解決するために、放射線照射を

行なう複数の放射線照射装置による複数の積算線量分布を登録可能な記憶部から、所要の患者識別情報に対応する過去の積算線量分布を取得する過去積算線量分布取得手段と、前記所要の患者識別情報に対応する患者に対する放射線照射の実行中に積算線量分布を第1積算線量分布として算出するとともに、前記過去の積算線量分布に前記第1積算線量分布を積算することで第2積算線量分布を算出し、前記放射線照射の実行中に前記第1積算線量分布及び前記第2積算線量分布の少なくとも一方を表示部に表示する積算線量分布算出手段と、を有する。